

「ベラグアス県コミュニティ栄養改善プロジェクト」終了時セミナーの開催

10月15日、パナマ市内のホテルで、「ベラグアス県コミュニティ栄養改善プロジェクト」終了時セミナーが開催されました。本セミナーには、サンタマリア保健省次官の他、保健省、農牧省、教育省及びJICA パナマ支所より多数のプロジェクト関係者が出席しました。

セミナーでは、これまでの活動報告やプロジェクトが実施されたベラグアス県内コミュニティの住民代表による具体的な成果の報告、保健省及び農牧開発省の担当者より、本プロジェクトの継続活動として行われる「VERASAN (2011-2015)」の説明が行われました。

また、サンタマリア保健省次官は、日本政府の協力に対する感謝及びプロジェクトに携わった方々へのねぎらいを述べると共に、パナマでは未だ貧困や食糧不足、栄養摂取に関する問題があるが、本プロジェクトをモデルとして地方におけるこれらの問題の改善に取り組んでいきたいと述べました。



サンタマリア次官のスピーチ



百生 JICA 専門家のスピーチ



セミナーの様子

「ベラグアス県コミュニティ栄養改善計画プロジェクト」(2007年11月-2010年10月)

- ① 実施機関：厚生省，農牧開発省，教育省
- ② 実施期間：2007年11月～2010年10月
- ③ 案件概要

ベラグアス県内のコミュニティにおいて食料増産のための技術の導入，学校の保健促進プログラムのセミナー等を通じ，食物摂取や入手状況，栄養状態の改善等を目指す。